

(別添2)

令和7年度災害ケースマネジメント実践モデル構築事業 企画提案審査基準

1. 審査の方法

提案者から提出された企画提案書の内容等について、下記の基準に基づき各委員が採点を行うこととする。

各委員の採点を合計し、得点の高いものから順に、最優秀候補者及び第1～2位補欠候補者を選定する。なお、申請者が1者のみの場合は、「適・不適の判定」を判断する。

2. 採点の方法

各委員が提出者毎に次の基準により評価及び採点を行う。

(1) 評価項目・配点

評価項目	評価の内容	配点
企画提案の妥当性や提案内容の具体性と効果 (50点)	災害ケースマネジメントに対する理解	10
	業務の目的及び内容を十分理解した企画提案となっているか。	15
	仕様書の内容に沿って明確かつ具体的に提案されているか。	15
	研修の講師は、質の高い研修となるよう専門知識を有する適切な人材を選定できるか。	10
業務遂行能力 (40点)	資料及び教材の作成について必要な能力と技術を備えているか。	15
	業務を実施するために必要な知識及び実績を有しているか。	15
	業務を実施するため必要な人員を確保しているか。	10
経費の見積もり (10点)	効率的で妥当と認められる経費が見積もられているか。	10
合計		100

(2) 採点の基準

①申請者が1者の場合を除き、見積価格以外の採点基準は次のとおりとする。

評価区分	10点満点	15点満点
特に優れている／期待できる	10	15
優れている／やや期待できる	8	12
普通／どちらともいえない	6	9
やや劣る／あまり期待できない	4	6
劣る／期待できない	2	3

②見積価格の採点基準は、次のとおりとする。(上限10点)

$5点 + \{ (委託費上限額 - 応募者の見積額) / 提案者の最高見積額 \} \times 10$
事務経費等の金額のみで採点する。(協力金部分は除いて採点。)

小数点第1位を四捨五入する。